

大学番号：国010

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

東北大学大学院 薬学研究科  
分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻博士後期課程並びに  
医療薬学専攻博士課程

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 東北大学  
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法務・コンプライアンス部

職名・氏名 部長 <sup>サイトウ ヒトシ</sup> 齋藤 仁  
法務課長（兼法務課法規係長）

<sup>フナダ マサユキ</sup>  
船田 正幸

電話番号 022-217-4809

（夜間） 022-217-4809

F A X 022-217-6014

e-mail hosei@bureau.tohoku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目 次

1	調査対象大学院の概要等	3
2	授業科目の概要	13
3	既設大学等の状況	22
4	教員組織の状況	28
5	その他全般的事項	29

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人東北大学

## (2) 大学名

東北大学大学院

## (3) 大学の位置

〒980-8578

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

(〒980-8577

宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 分子薬科学専攻 (博士後期課程) 博士(薬科学)	3年	8人	24人	基礎となる学部等  薬学部創薬科学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	8 (-) [ - ]		8 (-) [ - ]						1.18倍	
志願者数	8 (-) [ - ]	1 (1) [ - ]	10 (1) [ - ]	- (-) [ - ]						
受験者数	8 (-) [ - ]	1 (1) [ - ]	10 (1) [ - ]	- (-) [ - ]						
合格者数	8 (-) [ - ]	1 (1) [ - ]	10 (1) [ - ]	- (-) [ - ]						
B 入学者数	8 (-) [ - ]	1 (1) [ - ]	10 (1) [ - ]	- (-) [ - ]						
入学定員超過率 B/A	1.12		1.25							

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] 8	[ - ] 1	[ - ] 10	[ - ] 1	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ - ] 8	[ - ] -	[ ]	[ ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	
計	[ - ] 9		[ - ] 19		[ ]	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	9人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
			平成26年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	10人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
			平成26年度	0人	0人		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
合計	19人	0人					0%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 生命薬科学専攻 (博士後期課程) 博士(薬科学)	3年	10人	30人	基礎となる学部等  薬学部創薬科学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10 (-) [ - ]	人 人	10 (-) [ - ]	人 人	人 人	人 人	人 人	人 人	0.90倍	
志願者数	10 ( 1 ) [ 1 ]	2 ( 2 ) [ - ]	6 ( 2 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]						
受験者数	10 ( 1 ) [ 1 ]	2 ( 2 ) [ - ]	6 ( 2 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]						
合格者数	10 ( 1 ) [ 1 ]	2 ( 2 ) [ - ]	6 ( 2 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]						
B 入学者数	10 ( 1 ) [ 1 ]	2 ( 2 ) [ - ]	6 ( 2 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]						
入学定員超過率 B/A	1.20		0.6							

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 10	[ - ] 2	[ 2 ] 6	[ - ] 2	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ 1 ] 10	[ - ] -	[ ]	[ ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	
計	[ 1 ] 12		[ 3 ] 18		[ ]	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。



(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	12 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	6 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
			平成26年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
合 計	18 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 医療薬学専攻 (博士後期課程) 博士(薬学)	4年	4人	16人	基礎となる学部等  薬学部薬学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	4 (-) [-]	-	4 (-) [-]	-	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	0.87倍	
志願者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	3 (-) [-]	- (-) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]		
受験者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	3 (-) [-]	- (-) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]		
合格者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	3 (-) [-]	- (-) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]		
B 入学者数	5 (-) [-]	- (-) [-]	2 (-) [-]	- (-) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]	( ) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.25		0.5									

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] 5	[ - ] -	[ - ] 2	[ - ] -	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ - ] 4	[ - ] -	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
4年次	/		/		/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ - ] 5	[ - ]	[ - ] 6	[ - ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	5人	1人	平成24年度	0人	0人	就職(1人)	20.0%
			平成25年度	1人	0人		
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成25年度 入学者	2人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	人	平成26年度	人	人		%
			平成27年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	人	平成27年度	人	人		%
合計	7人	1人					14.3%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<薬学研究科 分子薬科学専攻博士後期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	医薬製造化学特別演習 I	1通		4			1						
	医薬製造化学特別演習 II	2通		4			1						平成25年度より開講
	分子設計化学特別演習 I	1通		4			1	1		0			講師から准教授に昇任のため(25)
	分子設計化学特別演習 II	2通		4			1	1		0			講師から准教授に昇任のため(25)
	合成制御化学特別演習 I	1通		4			1	1					平成25年度より開講
	合成制御化学特別演習 II	2通		4			1	1					平成25年度より開講
	反応制御化学特別演習 I	未開講 1通		4			1						履修希望者がいなかったため(25)
	反応制御化学特別演習 II	2通		4			1						平成25年度より開講
	分子変換化学特別演習 I	未開講 1通		4			1	1					履修希望者がいなかったため(25)
	分子変換化学特別演習 II	2通		4			1	1					平成25年度より開講
	医薬資源化学特別演習 I	1通 未開講 1通		4			1	1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	医薬資源化学特別演習 II	未開講 2通		4			1	1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	物性解析化学特別演習 I	未開講 1通		4			1						履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	物性解析化学特別演習 II	未開講 2通		4			1						履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	生物構造化学特別演習 I	1通 未開講 1通		4				0	1				教授1名退職(25) 通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	生物構造化学特別演習 II	未開講 2通		4				0	1				教授1名退職(25) 履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	分子動態解析学特別演習 I	1通 未開講 1通		4				1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	分子動態解析学特別演習 II	未開講 2通		4				1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	分子イメージング薬学特別演習 I	1通 未開講 1通		4				1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	分子イメージング薬学特別演習 II	未開講 2通		4				1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
分子薬科学特別演習 I	未開講 1通		4				9	10			兼 2	教授1名退職(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
分子薬科学特別演習 II	未開講 2通		4				9	10			兼 2	教授1名退職(25) 履修希望者がいなかったため(25)	

						9	5	0	12		
	分子薬科学特別研究	1通~3通	20			10	4	1	13		教授1名退職、助教1名辞職(25)
	海外特別研修	1通~3通		2	9	5			14		講師から准教授に昇任のため(25)
									12		助教1名辞職(24)
関連科目	本研究科委員会において関連科目として認められたもの										

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	22	0	23	1	22	1	24	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<薬学研究科生命薬科学専攻博士後期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	薬理学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1		1				履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	薬理学特別演習Ⅱ	2通		4		1		1				
	臨床分析化学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1		1			履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講	
	臨床分析化学特別演習Ⅱ	2通		4		1		1				
	分子細胞生化学特別演習Ⅰ	1通		4		1					平成25年度より開講	
	分子細胞生化学特別演習Ⅱ	2通		4		1						
	薬物送達学特別演習Ⅰ	1通 未開講 1通		4		1	1				通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
	薬物送達学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		1	1				履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講	
	薬物動態学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		0 +	1				教授1名辞職(25) 履修希望者がいなかったため(25)	
	薬物動態学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		0 +	1				履修希望者がいなかったため(25) 教授1名辞職(25) 平成25年度より開講	
	薬物療法学特別演習Ⅰ	1通 未開講 1通		4			1				通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
	薬物療法学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4			1				履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講	
	生体防御薬学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1		1			履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
	生体防御薬学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		1		1			履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講	
	遺伝子制御薬学特別演習Ⅰ	1通		4		1	+	0			准教授1名辞職(25)	
	遺伝子制御薬学特別演習Ⅱ	2通		4		1	+	0			准教授1名辞職(25) 平成25年度より開講	
	細胞情報薬学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4			1				履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
	細胞情報薬学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4			1				履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講	
	生命機能解析学特別演習Ⅰ	1通		4		1	1				平成25年度より開講	
	生命機能解析学特別演習Ⅱ	2通		4		1	1					
	生命薬科学特別演習Ⅰ	1通 未開講 1通		4		7 8					教授1名辞職(25) 通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)	



生命薬科学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		7 8				教授1名辞職(25) 履修希望者がいなかったため(25)
生命薬科学特別研究	1通~3通	20			7 8	5 6	3	13 14	教授1名辞職、准教授1名辞職、助教1名辞職(25) 助教2名辞職、後任として助教1名採用(24)
海外特別研究	1通~3通			2	7	5	3	13	留学生への単位付与のため、科目を追加(25)
関連科目	本研究科委員会において関連科目として認められたもの								

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について, 設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	22	0	23	1	22	1	24	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	

- (注)
- ・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [ ]内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<薬学研究科医療薬学専攻博士課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	医療薬学特別講義Ⅰ	1通	2			4	5	1			兼 1	平成25年度より開講
	医療薬学特別講義Ⅱ	2通	2			3	1	1			兼 1	
	がん専門薬剤師特別講義	未開講 1通		4		2	2	1			兼 1	履修希望者がいなかったため(24)
	臨床腫瘍学特別講義Ⅰ	1通		2		2					兼 28	履修選択の幅を広げるため、がん専門薬剤師特別講義の名称を変更し、臨床腫瘍学特別講義Ⅰ及びⅡに分割(25)
	臨床腫瘍学特別講義Ⅱ	1通		2		1				兼 31		
	臨床腫瘍学特別講義Ⅲ	1通			4					兼 61	履修選択の幅を広げるため、科目を追加(25)	
	がん薬物療法学演習	未開講 2通		4		2	2	1				履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	臨床薬学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1	1					履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	臨床薬学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		1	1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	がん化学療法薬学演習Ⅰ	1通 未開講 1通		4		1	1			1		通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	がん化学療法薬学演習Ⅱ	未開講 2通		4		1	1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	生活習慣病治療薬学特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1	1					履修希望者がいなかったため(25)
	生活習慣病治療薬学特別演習Ⅱ	2通		4		1	1					平成25年度より開講
	病態分子薬学特別演習Ⅰ	1通 未開講 1通		4		1	1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	病態分子薬学特別演習Ⅱ	未開講 2通		4		1	1					履修希望者がいなかったため(25) 平成25年度より開講
	医薬開発構想寄附講座特別演習Ⅰ	未開講 1通		4		1			0	1		履修希望者がいなかったため(25) 講師1名退職(24)
	医薬開発構想寄附講座特別演習Ⅱ	2通		4		1			0	1		講師1名退職(24) 平成25年度より開講
	医療薬学特別演習Ⅰ	1通		4		5					兼 1	平成25年度より開講
	医療薬学特別演習Ⅱ	2通		4		5					兼 1	
	がん専門薬剤師実習	3通		4		2	2					平成26年度より開講
	医療薬学課題研究DC	1通~4通		10		2	2					
	医療薬学特別研究	1通~4通		20		5	5	1		2		助教1名採用(25) 講師1名退職(24)
海外特別研修	1通~3通			2	5	5			2		留学生への単位付与のため、科目を追加(25)	

関連科目	本研究科委員会において関連科目として認められたもの		
------	---------------------------	--	--

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	17	0	19	2	18	2	22	
				[ 0 ]	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]	

- (注)
- ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称		東北大学							備考	
既設学部等の名称		修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
		年	人	年次 人	人		倍			
文学部	人文社会学科	4	210	—	840	学士 (文学)	1.06	平9年度 改組	宮城県仙台青葉区川内 27番1号	大11年学部設置 法文学部から分 立(昭24年度)
教育学部	教育科学科	4	70	—	280	学士 (教育学)	1.05	平10年 度改組	宮城県仙台青葉区川内 27番1号	昭24年度学部設 置
法学部	法学科	4	160	—	640	学士 (法学)	1.02	昭24年 度	宮城県仙台青葉区川内 27番1号	
経済学部	経済学科	4	130	3年次 10	540	学士 (経済学)	1.03	昭24年 度	宮城県仙台青葉区川内 270番1号	大11年学部設置 法文学部から分 立(昭24年度)
	経営学科	4	130	3年次 10	540			昭43年 度		
	計		260	0	1,080			1.03		
理学部	数学科	4	45	—	180	学士 (理学)	1.04	昭24年 度	宮城県仙台青葉区荒巻 字青葉6番3号	大8年理科大学か ら理学部となる
	物理学科	4	78	—	312		1.02	平6年度 改組・ 統合		
	宇宙地球物理学科	4	41	—	164			平4年度 改組		
	化学科	4	70	—	280		1.03	平7年度 改組・ 統合		
	地圏環境科学科	4	30	—	120		1.04	平4年度 改組		
	地球惑星物質科学科	4	20	—	80			平4年度 改組(平 20年度 改称)		
	生物学科	4	40	—	160		1.06	昭24年 度		
	計		324		1,296		1.03			
医学部	医学科	6	125	—	674	学士(医学)	1.02	昭24年 度	宮城県仙台青葉区星陵 町2番1号	大8年医科大学か ら改称
	保健学科	4	144	3年次 16	608	学士(看護学) 学士(保健学)	1.02	平16年 度改組		平16年医療技術 短期大学部から 医学部保健学科 となる。
	計		269	0	1,282	1.02				
歯学部	歯学科	6	53	—	326	学士(歯学)	1.01	昭40年 度	宮城県仙台青葉区星陵 町2番1号	
薬学部	創薬科学科	4	60	—	240	学士 (創薬科学)	1.05	平18年 度改組	宮城県仙台青葉区荒巻 字青葉6番3号	昭和47年度学部 設置
	薬学科	6	20	—	120	学士(薬学)				
	計		80	—	360	1.05				

工学部	機械知能・航空工学科	4	234	—	936	学士（工学）	1.12	平16年度改組	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番6号	大8年学部設置
	情報知能システム総合学科	4	243	—	972		1.02	平16年度改組 (平19年度改)		
	化学・バイオ工学科	4	113	—	452		1.14	平16年度改組		
	材料科学総合学科	4	113	—	452		1.15			
	建築・社会環境工学科	4	107	—	428		0.98			
	計		810	—	3,240		1.08			
農学部	生物生産科学科	4	90	—	360	学士（農学）	1.07	平4年度	宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町1番1号	昭22年度学部設置
	応用生物化学科	4	60	—	240					
			150	—	600					
※ 複数の学科を有する学部の学生募集は、経済学部、薬学部及び農学部にあつては学部一括で、理学部にあつては1又は複数の学科毎にそれぞれ行い、学生の所属学科は、第1年次修了時、第2年次又は第3年次に決定する。										
文学研究科	文化科学専攻	5	32	—	64	修士 (文学) 修士 (学術) 博士 (文学) 博士 (学術)	0.77	平11年度改組	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	学生数は、上段が前期課程で、下段が後期課程である。
			16	—	48		0.70			
	言語科学専攻	5	14	—	28		0.92			
			7	—	21		1.18			
	歴史科学専攻	5	21	—	42		0.52			
	11		—	33	0.48					
人間科学専攻	5	22	—	44	1.13					
		11	—	33	0.81					
教育学研究科	総合教育科学専攻	5	36	—	72	修士 (教育学) 修士 (学術) 博士 (教育学) 博士 (学術)	0.87	平12年度改組	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	
			16	—	48		0.72			
	教育設計評価専攻	5	7	—	14	博士 (教育学) 博士 (学術)	0.56	平20年度改組		
			2	—	6		0.66			
法学研究科	法政理論研究専攻	5	10	—	20	修士 (法学) 修士 (学術) 博士 (法学) 博士 (学術)	0.60	平12年度改組 (平18年度改称)	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	
				20	—		60			
	総合法制専攻 (法科大学院の課程)	3	80	—	240	法務博士 (専門職)	0.70	平16年度改組	宮城県仙台市青葉区片平二丁目1番1号	
	公共法政策専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	公共法政策修士 (専門職)	1.01			
経済学研究科	経済経営学専攻	5	50	—	100	修士 (経済学) 修士 (経営学) 修士 (学術) 博士 (経済学) 博士 (経営学) 博士 (学術)	0.65	平17年度改組	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	
				20	—		60			
	会計専門職専攻 (専門職学位課程)	2	40	—	80	会計修士 (専門職)	0.83	平17年度		

理学研究科	数学専攻	5	38 18	— —	76 54	修士 (理学) 修士 (学術) 博士 (理学) 博士 (学術)	0.95 0.62	平7年度 改組	宮城県仙台市青葉区荒 巻字青葉6番3号
	物理学専攻	5	91 46	— —	182 138		0.88 0.52	平6年度 改組	
	天文学専攻	5	9 4	— —	18 12		0.82 1.00		
	地球物理学専攻	5	26 13	— —	52 39		0.97 0.45	平7年度 改組	
	化学専攻	5	66 33	— —	132 99		1.13 0.62		
	地学専攻	5	32 16	— —	64 48		1.16 0.53	平6年度 改組	
医学系研究科	医科学専攻 (修士課程)	2	40	—	80	修士 (医科学) 修士 (学術)	0.86	平15年 度改組	宮城県仙台市青葉区星 陵町2番1号
	医科学専攻 (博士課程)	4	130	—	520	博士 (医学) 博士 (学術)	0.98	平9年度 改組	
	障害科学専攻	5	28 11	— —	56 33	修士 (障害科学) 修士 (学術) 博士 (障害科学) 博士 (学術)	0.50 0.96	平6年度 改組 平8年度 改組	
		保健学専攻	5	24 10	— —	48 30	修士 (看護学) 修士 (保健学) 修士 (学術) 博士 (看護学) 博士 (保健学) 博士 (学術)	1.04 1.03	
歯学研究科	歯科学専攻 (修士課程)		2	6	—	12	修士 (口腔科学) 修士 (学術)	0.83	平16年 度
	歯科学専攻 (博士課程)	4	42	—	173	博士 (歯学) 博士 (学術)	0.89	平12年 度改組	
薬学研究科	創薬化学専攻	5	— —	— —	— —	修士 (薬科学) 修士 (学術) 博士 (薬科学) 博士 (学術)	— —	平11年 度改組	宮城県仙台市青葉区荒 巻字青葉6番3号
	医療薬科学専攻	5	— —	— —	— —		— —		
	生命薬学専攻	5	— —	— —	— —		— —	平7年度 改組	
	分子薬科学専攻	5	22 8	— —	44 16		1.63 1.18	平22年 度	
		生命薬科学専攻	5	32 10	— —		64 20		
	医療薬学専攻 (博士課程)	4	4	—	8		博士 (薬学) 博士 (学術)	0.87	

創薬化学専攻、  
医療薬科学専攻  
及び生命薬学専  
攻博士課程前期  
2年の課程は平  
成22年度より、  
博士課程後期3  
年の課程は平成  
24年度より学生  
募集停止



工学研究科	機械システムデザイン工学専攻	5	40 13	— —	80 39	1.51 0.76	平7年度改組(平16年度改称)
	ナノメカニクス専攻	5	46 9	— —	92 27	1.00 1.06	
	航空宇宙工学専攻	5	50 12	— —	100 36	1.05 0.80	平7年度改組
	量子エネルギー工学専攻	5	38 11	— —	76 33	1.05 0.57	昭33年度(平8年度改称)
	電気・通信工学専攻	5	— —	— —	— —	— —	昭28年度(平6年度改称)
	電気エネルギーシステム専攻	5	32 8	— —	64 16	1.34 0.81	平24年度
	通信工学専攻	5	31 8	— —	62 16	1.41 0.99	
	電子工学専攻	5	51 15	— —	102 45	0.81 0.33	昭28年度
	応用物理学専攻	5	32 11	— —	64 33	1.01 0.84	
	応用化学専攻	5	26 8	— —	52 24	1.38 0.66	昭40年度
	化学工学専攻	5	34 7	— —	68 21	0.85 0.42	
	バイオ工学専攻	5	19 5	— —	38 15	1.26 0.60	平4年度(平16年度改称)
	金属フロンティア工学専攻	5	26 7	— —	52 21	1.17 0.99	昭28年度(平成16年度改称)
	知能デバイス材料学専攻	5	37 10	— —	74 30	1.17 1.26	昭39年度(昭62年度・平成16年度改称)
	材料システム工学専攻	5	30 8	— —	60 24	1.25 0.83	昭44年度(平成9年度・平16年度改称)
	土木工学専攻	5	43 12	— —	86 36	1.07 0.77	昭38年度
	都市・建築学専攻	5	45 8	— —	90 24	1.22 0.87	昭38年度(平8年度改称)
	技術社会システム専攻	5	21 13	— —	42 39	0.75 0.33	平14年度
	バイオリボティクス専攻	5	35 9	— —	70 27	1.06 1.07	平15年度

修士(工学)  
修士(学術)  
博士(工学)  
博士(学術)

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番6号

平成24年度より  
学生募集停止

農学研究科	資源生物科学専攻	5	36 ----- 13	— ----- —	72 ----- 39	修士 (農学) 修士 (学術) 博士 (農学) 博士 (学術)	1.23 ----- 0.91	平15年 度改組	宮城県仙台市青葉区堤 通雨宮町1番1号				
	応用生命科学専攻	5	35 ----- 13	— ----- —	70 ----- 39		1.28 ----- 0.86						
	生物産業創成科学専攻	5	38 ----- 11	— ----- —	76 ----- 33		1.40 ----- 0.72						
	国際文化研究科	国際地域文化論専攻	5	15 ----- 11	— ----- —		30 ----- 33			修士 (国際文化) 修士 (学術) 博士 (国際文化) 博士 (学術)	0.49 ----- 0.21	平5年度	宮城県仙台市青葉区川 内41
		国際文化交流論専攻	5	20 ----- 16	— ----- —		40 ----- 48				0.85 ----- 0.32		
		国際言語論専攻	5	13 ----- 11	— ----- —		26 ----- 33				0.42 ----- 0.12		
情報基礎科学専攻			5	38 ----- 11	— ----- —	76 ----- 33	0.78 ----- 0.78	平5年度	宮城県仙台市青葉区荒 巻字青葉6番3号				
システム情報科学専攻	5	37 ----- 11	— ----- —	74 ----- 33	1.25 ----- 0.66								
人間社会情報科学専攻	5	30 ----- 10	— ----- —	60 ----- 30	0.55 ----- 0.70								
	応用情報科学専攻	5	35 ----- 10	— ----- —	70 ----- 30	1.11 ----- 0.40							
生命科学研究科	分子生命科学専攻	5	29 ----- 13	— ----- —	58 ----- 39	修士 (生命科学) 修士 (学術) 博士 (生命科学) 博士 (学術)	1.12 ----- 0.45			平13年 度	宮城県仙台市青葉区片 平二丁目1番1号		
	生命機能科学専攻	5	38 ----- 17	— ----- —	76 ----- 51		0.65 ----- 0.48						
	生態システム生命科学専攻	5	39 ----- 17	— ----- —	78 ----- 51		0.84 ----- 0.64						
		環境科学研究科	環境科学専攻	5	85 ----- 27		— ----- —	170 ----- 81	1.09 ----- 0.87			平15年 度	宮城県仙台市青葉区荒 巻字青葉6番6号
医工学専攻	5			31 ----- 10	— ----- —	62 ----- 30	1.31 ----- 0.76	平20年 度	宮城県仙台市青葉区星陵町 2番1号 宮城県仙台市青葉区荒巻字 青葉6番6号 宮城県仙台市青葉区片平二 丁目1番1号				

教育情報学 教育部	教育情報学専攻	5	12	—	24	0.91	平14年 度	宮城県仙台市青葉区川 内27番1号
			5	—	15	1.06		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)について, それぞれの学校種ごとに, 平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際, AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。  
(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)
- ・ 「定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「—」とし, 「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

#### 4 教員組織の状況

<薬学研究科 分子薬科学専攻（博士後期課程）>

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
10	19	29	9	17	26	65	0
( 10 )	( 18 )	( 28 )	[△1]	[△2]	[△3]	歳	名

<薬学研究科 生命薬科学専攻（博士後期課程）>

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
8	23	31	7	19	26	65	0
( 8 )	( 22 )	( 30 )	[△1]	[△4]	[△5]	歳	名

<薬学研究科 医療薬学専攻（博士課程）>

(2) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
5	7	12	5	7	12	65	1
( 5 )	( 6 )	( 11 )	[0]	[0]	[0]	歳	名

(注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、

「変更状況」には、平成25年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

## 5 その他全般的事項

<薬学研究科 分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻博士後期課程並びに医療薬学専攻博士課程>

### (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成25年8月1日 )